

講演会

# 目取真俊 (小説家)

目取真俊 (めどるま・しゅん)

1960年沖縄生まれ。小説家。

「水滴」で第117回芥川賞受賞

著書に『眼の奥の森』『虹の鳥』『平和通りと名付けられた街を歩い』『群蝶の木』『魂込め(まぶいぐみ)』『風音』『水滴』『沖縄「戦後」ゼロ年』『沖縄 地を読む時を見る』などがある。

いま沖縄の辺野古で何が起きているのか。日本政府は、辺野古で何をしているのか。市民の一人として新基地建設反対運動の現場にいる小説家の目取真俊氏から、体験したことも含めて現状を報告してもらいます。

また、辺野古で目取真氏が感じたこと、考えたことも具体的に語ってもらいます。

**入場無料**

**5月20日(金)**

会場：3号館 307号室

時間：16:20～17:50

沖縄・辺野古で  
起きてくる(ある)こと  
見たこと、考えたこと